

間伐フォームレス

●施工手順

①縦材の設置

縦材の固定用アンカーと基礎アンカーを設置します。
リフト高および壁面勾配に合わせて工場製作された縦材（リップ CH・100×50×20×3.2）を 1.0m間隔で設置します。



②タイ材の溶接

タイ材（D13）を縦材と基礎アンカーに溶接します。



③間伐材の取付け

コーチスクリューとクランク座金で間伐材を縦材前面に取り付けます。

縦材前面に間伐材を置き、クランク座金を間伐材中心位置で縦材リップに引っ掛け、インパクトレンチでコーチスクリューを間伐材にねじ込んで固定します。



④コンクリート打設

間伐材同士の隙間などからコンクリートが漏れないように間伐材の背面に沿わせてコンクリート漏れ防止材（ターポリン紙）を貼付けます。

コンクリートが型枠内のすみずみまで行きわたるように、壁面際までしっかり締めます



⑤完成

型枠材の設置、コンクリート打設を天端まで繰り返し、完成です。

